知って ナッ得

みんなの安心

防災安全課　地域安全係 ☎・内線 1265
消防防災係 ☎・内線 1261

防災行政無線は放送後24時間以内であれば再確認することができます。防災行政無線テレホンサービス（☎68・7313）※通話料は利用者負担

防災 避難したいけれど感染症の心配が―

毎年のように発生する大雨や台風などによる被害。早めの避難を心掛ける必要がありますが、避難所などで人が密集すると新型コロナウイルスに感染してしまう心配があります。感染の心配がある中での避難はどのように考えて行動したらよいか、大雨が降ってから考えたのでは間に合いません。今から備えを進めることが大切です。

■避難を検討する際のポイント

感染症が収束しない中でも、災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。避難を検討する際の5つのポイントを紹介します。

❶避難とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません。

❷市が指定する避難所は市防災マップや市ウェブサイトで確認できます。

❸避難先は、小中学校や公民館など指定の避難所だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

❹避難所ではマスクや消毒液、体温計の不足が予想されます。できるだけ自分で持ってきてください。

❺豪雨時の屋外の移動は車を含めて危険です。やむを得ず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況などを十分に確認してください。

■避難所での感染防止対策

密になりやすい空間で避難者の感染を防止するため、次のような対策をして感染拡大防止に努めます。

▼受け付け時に発熱や体調を確認。感染の疑いがある避難者と他の避難者の滞在場所を分けます。

▼滞在場所では避難者同士の間隔を確保し、飛沫感染を防止するため必要に応じてパーティションを設置します。

市職員によるパーティションの設置訓練

交通 夕暮れ時に命を守るライト点灯と反射材

秋の全国交通安全運動が9月21日(月)から30日(水)まで実施されます。

この運動の重点項目の一つに「夕暮れ時と夜間の交通事故防止」があります。夕暮れ時は一日の中でも交通事故が多く発生する時間帯です。

■死亡事故が多い時間帯

平成27年から令和元年までの時間帯別の死亡事故の発生件数をみると「夕暮れ時」や「たそがれ時」「日暮れ時」と呼ばれる、日没時刻の前後1時間に多く発生しています。この時間帯は昼間の時間帯と比べ、自動車対歩行者の死亡事故件数が約4倍となっています。

■夕暮れ時の交通事故対策

夕暮れ時は人の目が暗さの変化に慣れず、歩行者の発見が遅れます。歩行者と運転者が互いに対策を取り合い、交通事故を無くしましょう。

▼歩行者は明るい色の服装や反射材用品を身に着けましょう。

▼自動車のライトは早めに点灯し、昼間より速度を落としましょう。

▼対向車や先行車がない状況では、ハイビームを活用しましょう。

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

耳鳴り、めまい、聴力低下、腰痛症、不眠症、不妊症、月経痛等 お困りの症状を御相談ください

漢方のあさひ薬局

御相談予約専用 携帯からもご利用できるようになりました！
0120-204077

本　　店／八幡平市大更25-118-1（国道282号沿い） TEL.0195-75-2227
西根中学校前店／八幡平市大更24-1-118（西根病院そば） TEL.0195-70-2311

http://www.facebook.com/asahi.kanpou　http://www.asahi-kanpou.com/